

# 藍住町 議会だより

第57号

平成21年5月25日

発行 藍住町議会  
編集 議会だより編集委員会  
徳島県板野郡藍住町奥野  
字矢上前52-1

TEL (088)637-3127

FAX (088)637-3156

<http://www.town.aizumi.tokushima.jp>



五月晴れのバラ園にて

## CONTENTS

3月定例会	P.2
一般質問	P.5~11
常任委員会報告	P.12~13
議会のうごき	P.14

# 3月定例会

3月定例議会が3月6日から25日までの20日間の会期で開会された。

平成21年度一般会計予算など27議案と、議員提案の14議案が原案のとおり可決された。

石川町長は平成21年度の所信表明を行った。

## 所 信 表 明 主 な 施 策 方 針

### 学童保育の充実

新年度に富吉児童館の増築を実施する予定。今後も学童保育の充実を図るとともに、子育て支援に力を注ぎたい。

### 妊婦健康診査の公費負担

妊婦の健康管理の充実と経済的負担の軽減を図るため、健康診査の回数を増やすよう妊婦健康診査臨時交付金の制度が設けられた。このため、本町の妊婦健康診査の公費負担回数を本年4月から14回とする。

### 青少年対策監

教育委員会が抱える様々な課題のうち、犯罪事件や

暴力行為、いじめなどの問題行動等に対応するため、少年非行や犯罪に対する専門知識を持つ警察OBを青少年対策監として教育委員会に任用し、課題解決を支援する体制づくりを行いたい。

### 学校施設の耐震化

21年度には、北小学校・南小学校校舎の耐震補強改修工事と藍住中学校南校舎の耐震補強設計、同じく北校舎の耐震診断、また、北幼稚園・南幼稚園の耐震診断の事業を予定。国における補助事業を有効利用しながら、学校施設の耐震化を進めたい。

### 本町伝統文化の全国に向けての発信

県外の2町との共同事業を本年9月に東京で開催する予定である。具体的には、群馬県東吾妻町の日本一の麻と言われる岩島麻を使い、伝統ある近江上布の生産地である滋賀県愛荘町が麻布

に織り上げ、本町の天然藍で染めを行うものであり、体験と展示が大きな二本柱である。

### 河川敷運動公園の整備

整備を進めてきたパークゴルフ場は、秋にはオープン予定。町民の健康増進や高齢者の生きがい対策、世代間交流やコミュニティの醸成をはじめ、町の活性化につながるものと期待している。

### 公共下水道

旧吉野川流域下水道の終末処理場も完成。4月以降は供用開始区域内の各家庭から公共汚水ますに接続し、下水道を使用していただける。関係住民の皆さんには、ぜひ下水道をご利用いただきたい。

### 耕作放棄地再生利用推進事業

国における「耕作放棄地

再生利用事業」に勝瑞地区の放棄地2か所が採択された。雑草等を除去し土壌改良を行う事業の完了後、1か所は、町民農園の開設を予定。残る1か所は、児童を対象とした農業教育用圃場としたいと考えている。

### 交番の設置

新年度から徳命駐在所が交番へ変更決定。これに伴い、矢上駐在所は廃止されるが、町内は笠木と徳命の2交番体制となり、各交番2〜3名の警察官により24時間体制で運用される。町内の常時警戒体制が強化され、更なる防犯対策向上が図られるものと考ええる。

### 給食の民間委託

本年4月から、中学校の給食調理・洗浄業務の民間委託を実施する。地産地消にも配慮しながら、安全・安心でおいしい給食をこれからも提供し、食育の場としても活用できるように取り組んでいきたい。

# 新議長決まる

3月6日の定例会において議長の改選があり、議長に古川義夫氏が就任しました。

## 議長就任のごあいさつ



議会議長  
古川 義夫

このたび、はからずも議員各位の御推挙をいただき、第34代藍住町議会議長に就任することになり、私にとりまして身に余る光栄でありますと同時に職責の重大さを痛感いたしておるところでございます。

さて、地方分権の推進によって、地域間の格差が今後更に拡大されるであろうと予想されます。そうした中、地方自治体の力量が試されるわけで、議会の役割、責任が今後更に大きくなっていくと考えます。議員そ

れぞれが更なる資質の向上を図り、地域住民の福祉の向上を目指していくという目的意識を持って議会活動に取り組んでいかなければならないと考えております。これからの議会運営に際しまして、皆様方の御理解、御支援を賜りながら私に課せられました責務を果たしてまいりたいと考えておりますので、御協力よろしくお願い申し上げます。就任のごあいさついたします。

議長の改選に伴い、一部委員会や組合議会などの改選が行われました。

議会運営委員会

副委員長 奥村清明

防災対策特別委員会

委員 奥村清明

資格審査特別委員会

委員 奥村清明

板野西部青少年補導センター組合議会

古川義夫

# 平成21年度一般会計予算 84億4,300万円

主な予算 (1万円未満切り捨て)

前年度当初予算対比0.6%増額

### 総務費

藍住町長選挙及び藍住町議会議員補欠選挙費	1,043万円
衆議院議員総選挙費	1,764万円
木造住宅耐震診断及び改修支援事業費	1,260万円

### 民生費

障害者自立支援給付費	2億4,320万円
児童手当	3億168万円
富吉児童館増築工事	4,441万円

### 衛生費

乳幼児医療扶助費	1億1,088万円
西クリーンステーション管理費	3億9,089万円
中央クリーンステーション管理費	1億5,223万円

### 農林水産業費

農地防災事業費	1,211万円
一般排水路改良費	1,463万円
地籍調査事業費	206万円

### 土木費

道路簡易舗装費	5,557万円
主要町道整備事業費	2,724万円
まちづくり交付金事業費	5,019万円

### 消防費

板野東部消防組合負担金	4億1,907万円
防災行政無線デジタル化の実施設計業務	600万円

### 教育費

南小学校校舎耐震補強工事費	4億2,400万円
藍住中学校南校舎耐震設計及び北校舎耐震診断	2,500万円
南・北幼稚園耐震診断	1,550万円

## 平成21年 第1回臨時議会

2月20日開催の臨時会において次の2議案が上程され、いずれも原案のとおり可決した。

- ・平成20年度藍住町一般会計補正予算について

歳入・歳出とも5億3,955万5千円増額

予算総額 91億2,255万5千円

主な補正予算

総務費 定額給付金給付事業費 5億1,613万2千円

民生費 子育て応援特別手当関係費 1,992万3千円

- ・藍住北小学校地震補強及び大規模改造（障害）工事の請負契約の締結について

請負額 2億5,305万円

請負業者 五洋建設株式会社四国支店



森 志郎議員

### 全国町村議会議長会表彰

2月18日、徳島県町村議会議長会第60回定期総会において、自治功労者表彰式が行われ、町村議会議員として15年以上在職の功労者として、森志郎氏が表彰されました。

## 平成20年度3月補正予算(会計別)の状況

(単位：円)

会計名	補正額	補正後の額	
一般会計	△3,500万	90億8,755万5,000	
特別会計	国民健康保険事業	△1億764万2,000	29億2,543万6,000
	老人保健事業	△2,568万	2億1,003万
	介護保険事業	△3,331万7,000	17億8,061万7,000
	後期高齢者医療事業	893万1,000	2億37万6,000
	下水道事業	△2,200万	3億2,800万

## 平成21年度予算(会計別)の状況

(単位：円)

会計名	予算額	前年度当初予算対比	
一般会計	84億4,300万	0.6%	
特別会計	国民健康保険事業	27億2,922万4,000	0.1%
	老人保健事業	2,121万	△90.0%
	介護保険事業	17億6,548万9,000	5.5%
	介護サービス事業	1,236万	△0.2%
	後期高齢者医療事業	1億8,834万	△1.6%
	藍寿苑介護サービス事業	2億8,233万	△0.3%
	下水道事業	5億1,200万	46.3%
	水道	収益的支出	3億6,081万2,000
資本的支出		9億3,576万	54.0%



北環状線沿いの出店予定地周辺

## 夢タウンについて

予想を上回る混雑状況も考えられるため、横断高架橋について協議している

**問** 二十三年の初めごろ開店と聞か、進入道路は、コーナン西側の点滅信号を通常の信号に改良し八〇メートルぐらいの右折レーンを取るとのことだが、高松夢タウンのように右折専用橋は出来ないか。

**答** 北環状線南側には相当商店があり、高架橋を造るとなるとどこかの商店の一部を確保しなければならぬ。ある程度の進入路の位置が決まっており、今後、交渉を続けていきたい。

## 西岡議員からの国家賠償請求について

弁護士と協議して対応を決めることとしていく



小川 幸英 議員

**問** 藍住町長に対して一千万円の国家賠償請求の裁判が起こされた。この問題は

奥村議長と町長派議員の不当行為に名義を貸す形で投書した方二名に対して訴訟され、議員同士が議会内でけでなく町民をも巻き込んだ裁判に発展するなど異常な事態の議会になっている。この件で町民の税金である

貴重なお金が百万円近く計上され又この裁判によつては、一千万円近くの大金を支払う結果もあるがどう対応するのか。

**答** 議会は、町の執行機関とは独立した議決機関であり、資格審査特別委員会における調査は、議決機関である議会の機関意志の決定に基づいて行われているものであり、この点、御理解賜りたい。議会の自主性・独立性を尊重しなければならないと思つている。

## 職員採用について

これからも公正に試験採用を行っていく

**問** 十二月議会に奥村議長、石川町長に辞職勧告決議案を提出した。理由は、町長は板野東部消防組合の職員採用試験において、奥村議長の前で公言した。又議長は、議員全員の前でそんな事は言っていない、同点だつたら頼みますとは言つたと答えており、不正な職員採用があつた事は事実であるが町長はどう考えているか。

**答** 今までも、そしてこれからも職員採用に関して一切の不正はない。東部消防組合職員採用は、徳島県町村会による統一試験の成績上位の者から一次合格者を決定し、次に第二次試験（体力、適正、小論文、面接）を行い、北島・松茂二名の副管理者、消防長と協議し、最終合格者を決定している。

本町では、平成十六年六月に職員採用規則を制定し、一層の透明性を図ってきた。今後も優秀な職員の確保に努め、町政の発展に寄与していきたい。

# 認知症予防と介護支援対策で学ぶ講演会を

## 講演会の開催を実施したいと考えている

**問** 超高齢化社会を迎え、かつてない勢いで増加予想される認知症は、現在社会問題である。人と人の繋がりの中、支え合い、世代から世代へと伝え合うことを縁として充実した「若い」を生きる為の手がかり「学ぶ講演会」と真の福祉社会充実を、身体と心に健康を。

ボランティア確保について 町民の防犯、災害等の安心・安全施策協力体制として、各分野で活躍された経験豊富な高齢者OBの方、例えば教育者・警察・医療関係・消防・建設業等の方を地域で把握されて行政が住民の安心・安全施策として、その方々にボランティアの確保を願いたい。協力して頂くことで、異世代への知識の伝授、世代間の交流にもなり、自分の健康保持、認知症予防に繋がる。ひいては町の活性化に。



永浜 茂樹 議員

**答** 認知症に対する啓発・支援等について多くの方に伝え、理解していただけるよう広く町民の方を対象とした講演会も実施していきたい。

各分野でのボランティア団体の活動、また経験をお持ちの方のボランティア参

加は、町の活性化、福祉の充実や安心・安全なまち作りにも大きな力となるものである。ボランティア活動に対する支援、また、異世代間の交流や介護予防・認知症対策などにつながるような活動に対する支援をしていきたい。

## 北環状線周辺に念願の 徳命交番設置決定 事故防止に努めたい

**問** 県や町の道路管理者、関係機関、板野署連携で交通渋滞緩和、安全対策を。また通学路の危険箇所は地域の人がよく把握。発生結果対応でなく、早期対処を。

**答** 関係機関と十分連携を取りながら、カーブミラーなどの交通安全施設の整備に努めたい。また、通学路の安全確認を行い、危険な箇所があれば、可能なところから順次改良していきたい。

## 環境保全について

### 広報等で周知・啓発に努めたい

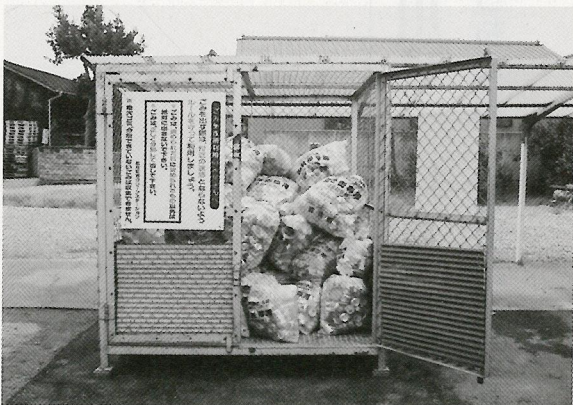
**問** 空き缶不法収集車対策 行政の管理責任を問う。朝夕のポイ捨て対策、車の番号把握通報・連絡する等、警告板設置を。

また、監視パトロールの強化、環境ボランティアによる清掃活動の充実等を図っていききたい。

「子供が見ている大人社会のモラル対策を」

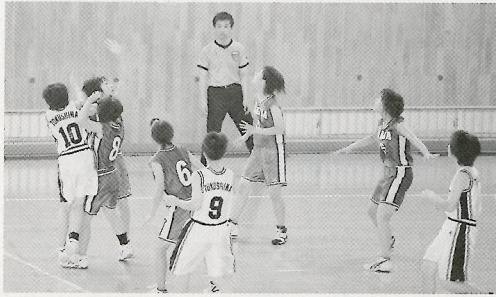
### その他の質問

- 「歴史カルタ」作成と文化祭統合について
- 藍の館：障害者バリアフリー・排水対策について
- 償却資産（固定資産税）について



空き缶集積所

**答** 資源ごみ持ち去り多発集積所には警告看板を設置し、持ち去りを目撃した場合の通報先を記載して防止に努めたい。



部活動に汗を流す中学生

## 「青少年対策監」は警察官OBの天下りでは？

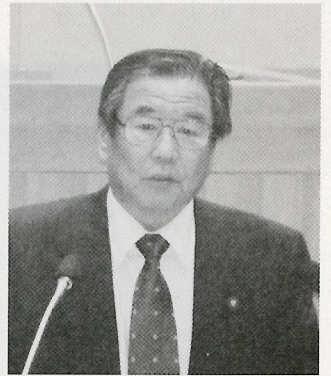
子供達のことを思う純粋な気持ちで設置するものである

**問** 平成十三年より総務課に警察官OBで「行政対策監」を設置して少年非行などの指導を行っているのに、なぜ今回「青少年対策監」が必要なのか。二年ごとに人が代わるのは警察官OBの天下りではないのか。

**答** 今日の本町の青少年問題を大局的かつ総合的に判断すると、この際、こうした問題に専門的知識を有する方をお迎えし、対策を講じるべきだと、の純粋な思いから設置に踏み切った。一般行政を担当している行政対策監と協力して本町の青少年問題に寄与してくれるものと期待している。

## 震度6強の地震に耐えられるのか？

活用できる補助金なども検討しながら  
今後の対策を考えたい



喜田 敏夫 議員

**問** 現在、学校の耐震化の工事が進んでいる。藍住町には町営の住宅がたくさんあるが、すでに空き部屋になっても入居の募集ができないほど老朽化が進んでいる。もし大きな地震がくれば大変な災害になる。対策は考えているのか。

**答** 公共施設の耐震化は、財政状況を踏まえて計画的に実施する必要があるが、当面は学校施設に重点を置いている。町営住宅についても、旧耐震基準によつて建てられたものが多く、耐震化を進める必要があるが、厳しい財政状況の中、取り組めないのが現状である。耐震化を進めるに当たっては、財源の確保が重要となってくるので、状況を見ながら検討を進めたい。

## 生活不安のいまこそ 「富の再配分」をするべき？

制度として最終的に保障されるものは生活保護費となる

**問** 雇用不安が深刻化し、町民の暮らしにも影響を及ぼしている。特に六十五歳以上のお年寄りの年金から町民税や介護保険料などの諸費が天引きされ、月額五万円以下の年金では生活できない。また、障がい者、母子家庭、などの社会的弱者に対する生活支援をするべきではないか。富める者から税金を徴収し、貧しき者に再配分するのが行政の仕事ではないのか。

**答** 一時的に生活費に困窮される場合には、一定の条件に該当する世帯であれば、福祉資金として原則十万円を限度として貸付けできる制度がある。社会福祉協議会でも貸付制度があるので、生活上の悩み事があれば御相談いただきたい。

## 伝統文化・伝説・いいつたえ採取について

埋もれている伝説や作業歌の発掘に努めたい

**問** 生活の形態がさまざまになってきた今日では、親から子、子から孫へといつたいいつたえや伝説など語り継ぐことがなくなりつつある昨今、「藍の館」で藍の栽培を紹介しているが、その時に唄われていた労働歌であった「藍こなしの唄」など藍住町に関する伝説、いいつたえを今の児童・生徒達に残す取り組みはあるのか。

**答** 藍こなしの作業歌の歌詞や伝説については、昭和五十一年頃の婦人会の研究資料が残っており、音としては、昭和三十年代にオープリンールで録音されたものがある。専門業者に依頼し、最新の記録媒体に保存したいと考えている。

## 国家賠償請求について

弁護士と協議しながら対応を求めていく

**問** 西岡議員の資格審査特別委員会立ち上げに端を発したことにより、西岡議員の国家賠償請求が提訴されましたが、町長のお考えはいかがか？

**答** これからは、その裁判によってどうなっていくかというところなので、これ以上の答弁は控えさせていただきます。



藍こなしの唄踊り



小西 浩昭 議員

## 野焼き迷惑について

通報があった場合は、職員が直ちに現地に赴き、現状を確認の上、指導を行っている

**問** 田の真ん中に造成して住宅が建つ藍住町ですが、その田の中で廃プラスチック等を燃やされて家の中にも目やのどの痛みを感じて困るとか、保育所や学校の側でも燃やす人もいるので児童・生徒達に影響があるのではないのか。現在の野焼きについての現状と今後町としてはどう取り組んでいくのかを聞きたい。

**答** 野焼きは、廃棄物の処理及び清掃に関する法律で禁止されており、罰則規定も設けられている。例外として、農業等を営むためにやむを得ず行われる廃棄物の焼却や、たき火その他日常生活を営む上で通常行われる廃棄物の焼却であっても、軽微なものとは認められていない。しかし、軽微なものであっても、周辺地域の生活環境には十分な配慮が必要であり、においや煙などで苦情が出るような場合は、指導の対象となる。





正法寺川の環境学習（北小学校）

## 環境学習～各学校の取り組みについて～

北小4年生は正法寺川の環境学習に取り組み、環境問題への関心が高まるなど数々の成果が得られたと報告を受けている

**問** 環境学習は、地球規模での環境悪化が叫ばれている現在、地球環境保全や公害防止、自然環境の保護整備について等、理解を深めることが大変重要であり、特に子供の頃から地域に根ざした日々の暮らしから始めることは必要と言われています。各学校での取り組みとその成果について尋ねます。

**答** 小学校では、西クリーンセンターや浄水場の視察、県下水道課等の出前講座の開催、ごみの分別学習、家庭への古紙回収の呼びかけなどに取り組んでいる。

中学校では、正法寺川の清掃や水質検査等を行い、生徒自らが情報収集し意見交換をするなど、課題が追



西岡 恵子 議員

求できたと報告も受けた。今後も更に各学校で充実した取り組みが必要と考えている。

## 薬物乱用防止

啓蒙・啓発と青少年への取り組みについて、充実した取り組みができるよう進めたい

**問** 薬物乱用が大学生や高校生に浸透、その低年齢化が進んでいると言われていす。徳島県においても大麻の所持や栽培、中学校の先生や北島町の二十歳代男性の報道がありました。本町の青少年のすぐ隣まで来ているとの実感です。早急な対応が必要と考えますが、薬物乱用に対する認識と今後の取り組みについて尋ねます。

**答** 薬物乱用の及ぼす影響は個人にとどまらず、社会全体に害をもたらす。小・中学校では薬物乱用防止教室を開く等しているが、保護者・児童生徒向けの啓発読本の更なる活用など、日頃の取り組みが重要と考えている。

## その他の質問

○男女共同参画社会の実現（基本計画策定）について

## ごみ問題～各資源ごみ再生状況について～

廃プラスチック類は固形燃料として再生されている

**問** 自治体に循環型社会構築に向けた制度体系が求められ、再生資源の最終的な処理責任が問われます。自分が出した資源ごみがどのように利・活用されているか、どのように商品化されているか具体的に認識することが更なる再生資源化増になると考えます。資源ごみのチェック体制と町民への再生状況の情報提供について尋ねます。

**答** ペットボトル等は中間処理後、指定法人に引き渡されリサイクル。古紙類は再商品化に向け、有償で引き渡している。一年に一回、現地で適正に処理されているか確認している。資源ごみの行方について広報等に掲載して啓発するとともに、西クリンステーションの見学に来る子供達にパンフレット等も作成して渡せるよう考えたい。

## 「ゆめタウン開店に向けての周辺整備」

県やイズミと十分協議する中で、安全対策を講じていきたい

**問** ゆめタウン出店計画は藍住町にとって雇用の確保や地域活性化が期待できる。それに伴い周辺地域の環境問題や通学路を含め歩道の整備等、安全対策の課題もある。また、着工前には事業主から周辺住民に対して、事業内容の説明会を開き住民の理解と協力の下に進めべきだと思いが町の認識を伺いたい。

**答** 徳島環状線・県道二九号線の奥野橋西側交差点から南へ向かう道路は、ゆめタウンオープンにより交通量の増加が予想される。用地買収が必要であるが、歩道整備に向けて検討したい。また、奥野橋から西に向かう通学路整備は、道路管理者である県に改良の要望をしている。

地元説明会については、建物等のプランが決まり次第、開催すると聞いている。早い機会に開催できるように、要望したい。

## 「がん検診受診率のアップ」

検診の必要性や重要性について、普及、啓発、受診勧奨を図り、受診率向上に努めたい

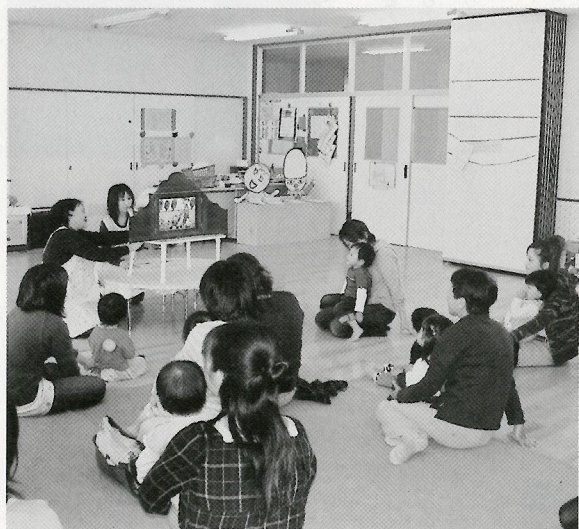


西川 良夫 議員

**問** がんは日本人の死因の一位を占めており検診受診率を上げる事が重要課題となっている。国は二〇〇九年度の地方交付税措置を前年度より倍増し受診率五〇％に目標を立てている。藍住町の現在の受診率は何か。今後、受診促進の積極的な取り組みが必要である。休日受診等、具体的な目標設定が必要なのは。

できるだけ検診を受けやすい体制、効果的な受診勧奨を行うなど、受診率向上に更に努めたい。

**答** 二十年度の検診受診率は、胃がん一二・九％、肺がん九・三％、大腸がん一五・二％、乳がん一七・〇％、子宮がん二二・三％で、前年度比一・二％増である。



地域子育て支援センター（親子教室）

## その他の質問

〇ごみ問題

## 「子育て支援」

親子の交流等を促進する地域子育て支援の拠点を東保育所・中央保育所に置いている

**問** 乳幼児期の育ちは家庭を基盤としながら世代を超えた様々な人たちとの交流を通じて培われていく。人格が形成されるこの時期に、乳児全戸家庭訪問事業等を

通じて育児に対する不安感や負担感の解消のために在宅育児に対する支援の強化や、親子が気軽に集いあえる場としての、子育て支援拠点の更なる充実が求められている。子育て支援の情報提供はできているのか、また、今後の取り組みを伺いたい。

**答** 保護者の方に数々の子育て支援情報を提供するため、広報の他、保健センターの育児相談や児童館のイベントなどに赴き、PRを行っている。

今後も、関係機関と連携しながら、子育て家庭に対する適切な支援に努めたい。

## 町は雇用と中小零細企業を守る役割を

### 雇用機会の一層の拡充に努めたい

**問** 私が相談に乗った青年は、今年九月まで雇用契約があるのにも関わらず、昨年の十二月、町内企業から突然解雇された。町内で三百人が解雇されるという深刻な事態だ。

いま中小零細企業は仕事がなく、先の見えないがけつづちにたたさされている。

①派遣労働者を、モノのように使い捨てる雇用の現状認識は、自治体の責務をどう捉えているのか

②町内における解雇の実態把握と雇用を守るために企業への申し入れは

③解雇された労働者、失業者に対する就労支援や窓口相談の設置は

④町として雇用対策は、考えていますか

⑤臨時職員は三三%を占めており、正規職員との均等待遇を考慮し時給千円に引き上げること

⑥公共工事や官工事契約において中小零細企業に発注を大幅に増やすこと

**答** 町内有力企業には、雇用についてお願いをした。

一つの窓口での総合的な相談は対応が難しく、相談があった場合は、各担当課へ案内したい。

町としての雇用対策については、緊急地域雇用創出特別交付金事業に採択されており、ハローワークを通じて介助員を3名雇用する。今後このような事業があれば積極的に取り組みたい。

一般事務の臨時職員賃金は、正規職員の高卒初任給と同等水準に設定。資格等を有する職はこれを考慮した額に設定している。ボーナスにあたる手当や通勤手当も支給しており、御理解いただきたい。

公共工事や公共施設の修繕工事は、可能な限り地元業者への発注に努めている。



林 茂 議員

## 高齢者の暮らしを支援する体制の確立を

### 家具転倒防止金具等の取付支援制度の検討を進めたい

**問** ①家具の転倒防止金具の設置や火災報知器の設置を行い災害から守ること

②就業の機会を増やすシルバー人材センターへ支援策は

③認知症高齢者に対する支援体制をつくり、サポーター養成講座の開催とサポーターを増やす今後の計画、サポーターとの連携などを強めること

**答** 火災報知器設置支援は、他市町村の取り組み状況、今後の動向等も踏まえて検討したい。

シルバー人材センターへの支援として、運営補助金の交付をはじめ、町業務の発注を行っているが、今後も積極的に発注したい。

認知症サポーター養成は、講座の開催、支援、周知等を行い、多くの方にサポーターになっていただけるよう進めたい。町とサポーターが連携し、認知症対策に取り組み必要もあると考えている。



シルバー人材センターによる除草作業

# 常任委員会審査結果より

総務文教、建設産業、厚生各常任委員会が開催されました。  
主な内容は次のとおりです。

## 総務文教常任委員会

本会議において付託された9議案について、3月19日に審査を行った。

選挙管理委員会委員の報酬について、年報酬のみ支給である。基本的には定時登録が年3回あり、選挙がある時は出てくる回数が増えるとの説明であった。

小学校、幼稚園のテレビ購入について、かなり古いテレビのため買い換えの予算を計上している。少額の方は基本的には各校、各園に任せているが、今回は、一括購入したいと考えているとの答弁であった。また、古い機材の買い換えについては、すべてをすぐにとりかえる訳にはいかないが、できるだけ年次のにやっつけていきたいとのことであった。これに対し、できるだけ予算計上し、教育現場の充実を図ってほしいとの意見が出された。

パークゴルフ場の料金体系、1回500円について、公認を受けて全国大会もできるようなコースを目指しており、維持管理等を考えると安い方だと考えている。最終的には、使用料だけで全体の管理をまかなえれば理想的だと考えているとの答弁であった。また、町民への呼びかけ等について、広報でパークゴルフのやり方、ルールを連載し、体験等も企画したいとのことであった。これに対し、広報PRもかねて、体験、オープンイベントも検討してほしいとの意見が出された。

図書購入費について、金額は維持されており、町村ではレベルが高い方であると思うとの答弁があった。

## 建設産業常任委員会

3月11日開催され、町道路路線認定の現場と河川敷運動公園整備工事の現場を視察した後、関係理事者から説明を受け、本会議において付託された7議案について審査を行った。

下水道会計の内、受益者負担金と補助金の関係について、原則、申請時にいったん受益者負担金を納めていただき、工事完了検査後、補助金という形で振り込み、

会計書類として残したいとの説明であった。

随意契約の工事を分割発注できないかとの質問に、小規模工事で分割発注すると仕事量が倍になり、経費も高くなるので慎重に考えたいとの答弁であった。

工事後の検査について、道路拡幅や側溝工事では、担当職員が工種ごとに図面と現場を確認し検査している。下水道工事など大きい



現場視察する委員

工事は、専門家に委託し、施工監理しているとの説明であった。これに対し、将来的には、専門的知識を持った人が必要でないかとの意見が出された。

## 厚生常任委員会

3月18日開催され、関係理事者から説明を受け、13議案について審査を行った。衛生費の工事請負費・土砂仮置場保守整備について、土地を売却するのではとの質問に、今のところ契約はしていない。代替地ができるまでは、一斉清掃等でも使用させてもらう予定で、今、仮置している土砂を処理するための費用であるとの説明であった。

藍寿苑用地借上料が計上されていないのは、平成21年3月末をもって返却するためとの説明であった。

西クリンステーション煙突等清掃委託料が以前は150万円であったが倍の300万円になっていることについて、20年度に炉の改修工事をして性能が向上し、灰が細かく出るようになった。灰の量が増えたため、これまでの倍の年6回程度清掃が必要となったためとの説明であった。

介護認定審査会委員報酬について、板野町・上板町・藍住町の3町合同で毎週木曜日に二つの合議体ごとに介護認定を行っており、その審査委員である医師、看護師等それぞれの分野からの42名の方への報酬であるとのことであった。

### 藍住町議会会議規則の一部改正について

\*\*\*\*\*

地方自治法の一部改正により、全員協議会が正規の議会活動として明確に位置づけられたため、新たに規定を設ける改正を行った。

### 請 願

1件の請願があり、採択されました。

- 労働者派遣法の抜本改正のため意見書を提出することを求める請願書

.....採択

編集委員会では、町民の声の投稿を募集しています。

議会や町政に関するご意見をお寄せ下さい。

### 投 稿 規 定

1. 住所・氏名・電話番号を明記
2. 掲載時に匿名を希望する方は申し出て下さい
3. 字数は500字以内。
4. 投稿者の多い場合には、掲載月を調整する場合があります。

### 定例会案内

次の定例会は6月です。

次号は8月に発行します。

○お問い合わせ

議会事務局 ☎637-3127

### 本会議を傍聴しませんか

本会議はどなたでも傍聴することができます。傍聴は、本会議当日、先着順に受け付けていますので、議会事務局までお気軽にお越し下さい。なお、傍聴席の定員には限りがありますので、ご了承下さい。

# わたしの一言

NPO 法人 さわやか徳島 地域の居場所“幸せの家・ありがとう”

副理事長 麻野 信子さん

## 今こそ、ともに助け合う共助の時代～高い理念に守られた藍住町へ～

厚労省の統計表では、2025年に75歳以上の高齢者人口が2007年の1.7倍になると推定され、高齢化の進行と生産年齢人口の減少を示しています。また、日本の在宅死は、約13%であるのに対して、スウェーデンは、約51%となっています。今後の超高齢社会を考えますと、自宅や居場所での“尊厳ある看取りの場”が確保され、日々の生活の中で、人々の尊厳が維持され守られることが急務です。それには、周囲の人々に関心を持ちお互いに助け合う必要があります。住み慣れた町で、困った時は、誰もが“共助”(ともに助け合うこと)を受けることができ、そのことで、何処にいてもどんな状態になろうとも“それぞれが、普通と思う暮らし”が保障されること。そのことで、町はより発展するでしょう。政治や経済は、人々の為にあることを決して忘れてはいけないと考えています。今こそ“共助の社会”を広げ“人々の幸せづくり”をしましょう！。さわやか徳島も愛する藍住町の市民団体として、共に質の高い理念のもとに、誇りある町の発展に寄与することをお約束致します。

……魔法の言葉～ありがとう～添えて！……



★自助(自立)・共助(ともに助け合うボランティア活動など)・公助(介護・医療保険など公的な助け合い)

## 議会のハイキスケジュール

- |   |           |   |           |  |           |   |
|---|-----------|---|-----------|--|-----------|---|
| <p>17日 小学校卒業式</p> <p>16日 3月定例議会一般質問</p> <p>13日 中学校卒業式</p> <p>11日 建設産業常任委員会</p> <p>6日 3月定例議会開会</p> | <p>3月</p> | <p>25日 板野警察署管内暴力排除住民協議役員会(板野町)</p> <p>20日 議会運営委員会</p> <p>18日 徳島県町村協議長会定期総会・自治功労者表彰式(徳島市)</p> <p>16日 市町村アカデミー(千葉県)</p> <p>16日 徳島県後期高齢者医療広域連合議会定例会(徳島市)</p> <p>10日 徳島県市町村協議会議員公務災害補償等組合議会</p> <p>6日 板野郡町議会議長会定例会(板野町)</p> <p>3日 議会全員協議会</p> <p>3日 資格審査特別委員会</p> | <p>2月</p> | <p>18日 厚生常任委員会</p> <p>19日 総務文教常任委員会</p> <p>22日 藍住ライオンズクラブ40周年記念式典</p> <p>24日 教職員離任式</p> <p>25日 3月定例議会閉会</p> <p>26日 板野西部青少年補導センター組合議会(板野町)</p> <p>板野東部消防組合議会(北島町)</p> | <p>4月</p> | <p>1日 教職員着任式</p> <p>9日 小・中学校入学式</p> <p>21日 資格審査特別委員会</p> <p>24日 議会会事務説明会並びに町村議会事務局長・職員研修会(徳島市)</p> <p>28日 板野郡町議会議長会定例会(上板町)</p> |
|---|-----------|---|-----------|--|-----------|---|



### 議会だより編集委員会

委員	委員	委員	副委員長	委員長
西川良夫	平石賢治	喜田敏夫	小西浩昭	西岡恵子

\*\*\*\*\*

### 編集後記

大阪で行方不明になり、遺体で見つかった小学四年生女児、その死因に実母や同居の男性の関わりも明らかに、抵抗出来ない子どもに「どうして、何故」しか浮かばない。児童虐待防止法により虐待の通報はあったが、連携の不備も指摘されている。その上に同居男性からの母親に対する暴力・DVもあったと伺え、児童虐待の裏には女性への暴力の存在も言われている。本年より実施の藍住町男女共同参画プランにはDV防止及び被害者保護が位置付けられており、この推進が子どもや女性への暴力根絶になると信じている。

\*\*\*\*\*